



2021年9月期 決算短信〔IFRS〕(連結)

2021年11月12日

上場会社名 シェアリングテクノロジー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3989 URL <https://www.sharing-tech.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役CEO (氏名)森吉 寛裕
 問合せ先責任者 (役職名)管理部長 (氏名)矢野 悟 (TEL)052(414)6025
 定時株主総会開催予定日 2021年12月22日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 2021年12月22日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期の連結業績 (2020年10月1日～2021年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上収益 | | 営業利益 | | 税引前利益 | | 当期利益 | | 親会社の所有者に 帰属する当期利益 | | 当期包括利益 合計額 | |
|----------|-------|-------|--------|---|--------|---|--------|---|----------------------|---|---------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2021年9月期 | 3,531 | △11.4 | △1,130 | — | △1,151 | — | △1,119 | — | △1,119 | — | △1,120 | — |
| 2020年9月期 | 3,987 | 2.4 | 364 | — | 329 | — | △1,156 | — | △1,181 | — | △1,330 | — |

| | 基本的1株当たり 当期利益 | 希薄化後 1株当たり当期利益 | 親会社所有者帰属持分 当期利益率 | 資産合計 税引前利益率 | 売上高 営業利益率 |
|----------|------------------|-------------------|---------------------|----------------|--------------|
| 2021年9月期 | 円 銭 △51.83 | 円 銭 △51.83 | % △172.05 | % △26.01 | % △32.02 |
| 2020年9月期 | 円 銭 △61.76 | 円 銭 △61.07 | % △91.54 | % 4.48 | % 9.15 |

(2) 連結財政状態

| | 資産合計 | 資本合計 | 親会社の所有者に 帰属する持分 | 親会社所有者 帰属持分比率 | 1株当たり親会社 所有者帰属持分 |
|----------|--------------|--------------|--------------------|------------------|---------------------|
| 2021年9月期 | 百万円 3,080 | 百万円 190 | 百万円 190 | % 6.20 | 円 銭 11.05 |
| 2020年9月期 | 百万円 5,776 | 百万円 1,110 | 百万円 1,110 | % 19.22 | 円 銭 55.04 |

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| 2021年9月期 | 百万円 449 | 百万円 427 | 百万円 △1,324 | 百万円 1,742 |
| 2020年9月期 | 百万円 1,298 | 百万円 △515 | 百万円 △709 | 百万円 2,190 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 親会社所有者 帰属持分配当率 (連結) |
|--------------|----------|-------------|----------|-------------|-------------|---------------|--------------|---------------------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| 2020年9月期 | 円 銭 — | 円 銭 0.00 | 円 銭 — | 円 銭 0.00 | 円 銭 0.00 | 百万円 — | % — | % — |
| 2021年9月期 | 円 銭 — | 円 銭 0.00 | 円 銭 — | 円 銭 0.00 | 円 銭 0.00 | 百万円 — | % — | % — |
| 2022年9月期(予想) | 円 銭 — | 円 銭 0.00 | 円 銭 — | 円 銭 0.00 | 円 銭 0.00 | 百万円 — | % — | % — |

3. 2022年9月期の連結業績予想 (2021年10月1日～2022年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | |
|-----|-----------------|----------|------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 通 期 | 3,800– 4,000 | 8– 13 | 30 | — |

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
新規 一社（社名）— 、除外 一社（社名）— : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2021年9月期 | 21,818,800 株 | 2020年9月期 | 21,258,800 株 |
| ② 期末自己株式数 | 2021年9月期 | 219,592 株 | 2020年9月期 | 219,592 株 |
| ③ 期中平均株式数 | 2021年9月期 | 21,595,975 株 | 2020年9月期 | 19,133,502 株 |

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述用についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3の「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 2 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 3 |
| (4) 今後の見通し | 3 |
| (5) 継続企業の前提に関する重要事象等 | 3 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 4 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 連結財政状態計算書 | 5 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括損益計算書 | 7 |
| (3) 連結持分変動計算書 | 9 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 11 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 12 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

(注) 前連結会計年度より、子会社である株式会社名泗コンサルタント、電子プリント工業株式会社、株式会社リアブロードの全株式の売却、民泊型ホテル事業及び、塩谷硝子株式会社の事業の廃止が完了したことから、非継続事業に分類しております。これにより、売上収益及び営業利益の前年実績は非継続事業を除いた継続事業の金額に組替えを行い表示しております。

当連結会計年度におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、極めて厳しい状況にありました。先行きに関しましては、ワクチン接種の浸透に伴い、コロナ禍収束に向けて感染者数の沈静化が期待される中、感染防止策を講じつつ社会経済活動のレベルを段階的に引き上げていく動きではありますが、依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループは、『暮らしのお困りごと』事業に戦略的に経営資源を投入することで、持続的成長に向けた経営基盤の強化に取り組んでまいりました。

以上の結果、当連結会計年度の経営成績につきましては、売上収益は3,531,670千円(前年同期は3,987,105千円、前年同期比11.4%減)、営業損失はのれん及び無形固定資産等の減損損失・固定資産除却損978,208千円を計上した影響で1,130,795千円(前年同期は364,793千円の営業利益)、親会社の所有者に帰属する当期損失は1,119,229千円(前年同期は1,181,673千円の親会社の所有者に帰属する当期損失)となりました。

なお、当社グループは、『暮らしのお困りごと』事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていません。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べて706,674千円減少し、2,236,555千円となりました。これは、現金及び現金同等物が447,988千円減少したこと等によるものであります。

非流動資産は、前連結会計年度末と比べて1,968,247千円減少し、843,869千円となりました。これは、有形固定資産が557,960千円減少したこと及び無形資産が513,477千円減少したこと等によるものであります。

この結果、当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末と比べて2,695,713千円減少し、3,080,425千円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べて54,407千円減少し、2,073,601千円となりました。これは、その他の流動負債が76,320千円減少した一方で、未払法人所得税等が31,549千円増加したこと等によるものであります。

非流動負債は、前連結会計年度末と比べて1,722,102千円減少し、815,907千円となりました。これは、借入金及び社債が1,325,610千円減少したこと等によるものであります。

この結果、当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末と比べて1,776,509千円減少し、2,889,508千円となりました。

(資本)

当連結会計年度末における資本は、前連結会計年度末と比べて919,203千円減少し、190,917千円となりました。これは、利益剰余金が1,105,493千円減少したこと等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)の残高は、前連結会計年度末と比べ447,988千円減少し、1,742,387千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、資金の増加額は449,077千円(前年度は1,298,498千円の増加)となりました。これは、法人所得税等の支払額又は還付額(△は支払)297,534千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、資金の増加額は427,378千円(前年度は515,342千円の減少)となりました。これは、有形固定資産の売却による収入503,800千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、資金の減少額は1,324,445千円(前年度は709,736千円の減少)となりました。これは、長期借入金の返済及び社債の償還による支出1,310,254千円等によるものであります。

(4) 今後の見通し

2022年9月期は引き続き、『暮らしのお困りごと』事業の安定的かつ継続的な成長を軸に、さらなる企業価値の向上を推進していく方針です。リスティング検索を主な流入経路とする各ジャンルに特化したパーティカルメディアサイトからの問い合わせ件数は、現状と同水準に維持しつつ、オーガニック検索を主な流入経路とするポータルサイト『生活110番』の運営強化等による更なる問い合わせ件数の増加を図るとともに、各加盟店との協力強化、マッチングの最適化による問い合わせあたり単価の向上により、売上収益3,800-4,000百万円を見込みます。

営業損益は、費用面において、売上収益増大に伴って増加するPPC広告宣伝費を逡減させることで、変動費の引き下げを目指し、その他の固定的な費用については、現状と同水準に維持することに加え、2021年9月期の減損損失等の計上により減価償却費が減少することを踏まえ、30百万円の営業黒字を見込みます。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループは、当連結会計年度においてのれん及び無形固定資産等の減損損失を計上した結果、営業損失1,130,795千円、当期損失1,119,229千円となったこと、またそれに伴い、自己資本比率(親会社所有者帰属持分比率)は6.20%となっており、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象及び状況が存在しております。

このような状況を解消するため、当社グループは、中期の事業計画及び資金計画を策定し、財務状況の安定化を図ることとしております。事業面においては、これまでの中心である有料広告経由の集客に加え、オーガニック検索経由の集客を強化することによる問い合わせ件数の増加とマッチングの適正化による問い合わせあたり単価の向上といった施策を実行することで、売上収益の増加及び広告宣伝費率の適正化を進めてまいります。また、当連結会計年度において計上した無形固定資産等の減損損失の結果、当社グループの年間の減価償却費が200,000千円程度減少することによる費用の減少の影響も踏まえ、2021年11月12日発表の業績予想を目指してまいります。

資金面については、当連結会計年度末において、1,742,387千円の現金及び現金同等物を保有しており、翌連結会計年度の資金繰りを考慮した結果、当面の事業資金を確保していることから当社グループの資金繰りに重要な懸念はありません。また、財務状況においては、当連結会計年度末において、自己資本比率(親会社所有者帰属持分比率)は6.20%となっておりますが、上記業績予想が実現することによる資本の増加に加え、借入金及び社債の返済による総資産額の減少により翌連結会計年度には良化することを見込んでおります。なお、金融機関との取引で、財務制限条項等のリスクは存在しておりません。

その上で、万が一更なる事業環境の悪化等により売上収益及び営業利益が確保できない状況となった場合には、『暮らしのお困りごと』事業におけるジャンルごとの収益性を見極め、一部ジャンルの事業規模の縮小による費用面の最適化を行い、営業利益の確保を優先するバックアッププランを準備しております。また、バックアッププランの如何に関わらず、営業利益が確保できない状況となった際には自己資本比率(親会社所有者帰属持分比率)の

更なる低下の可能性があるため、第三者割当増資や公募増資等のファイナンスプランから適切なものを選択し、資本を増加させ、資金面及び財務状況の安定化を図る施策を講じてまいります。

以上のことから、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないものと判断し、継続企業の前提に関する注記を記載しておりません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、従来以上に実態に即した情報を投資家へ開示するため、2018年9月期第3四半期連結会計期間よりIFRSを適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結財政状態計算書

| | 前連結会計年度 (2020年9月30日) | 当連結会計年度 (2021年9月30日) |
|--------------|-------------------------|-------------------------|
| 区分 | 金額(千円) | 金額(千円) |
| (資産の部) | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び現金同等物 | 2,190,375 | 1,742,387 |
| 営業債権及びその他の債権 | 387,604 | 369,077 |
| 棚卸資産 | 1,648 | 3,526 |
| その他の流動資産 | 363,600 | 121,564 |
| 小計 | 2,943,229 | 2,236,555 |
| 売却目的で保有する資産 | 20,792 | — |
| 流動資産合計 | 2,964,021 | 2,236,555 |
| 非流動資産 | | |
| 有形固定資産 | 598,941 | 40,981 |
| 使用権資産 | 595,741 | 291,795 |
| のれん | 519,223 | — |
| 無形資産 | 749,836 | 236,359 |
| その他の金融資産 | 332,730 | 261,016 |
| 繰延税金資産 | — | 6,009 |
| その他の非流動資産 | 15,642 | 7,707 |
| 非流動資産合計 | 2,812,117 | 843,869 |
| 資産合計 | 5,776,138 | 3,080,425 |

| | 前連結会計年度 (2020年9月30日) | 当連結会計年度 (2021年9月30日) |
|----------------------|-------------------------|-------------------------|
| 区分 | 金額(千円) | 金額(千円) |
| (負債及び資本の部) | | |
| 流動負債 | | |
| 営業債務及びその他の債務 | 358,900 | 342,304 |
| 借入金及び社債 | 1,285,404 | 1,308,710 |
| リース負債 | 238,093 | 210,246 |
| 未払法人所得税等 | 7,767 | 39,317 |
| 引当金 | — | 11,500 |
| その他の流動負債 | 237,843 | 161,522 |
| 流動負債合計 | 2,128,008 | 2,073,601 |
| 非流動負債 | | |
| 借入金及び社債 | 1,998,020 | 672,409 |
| リース負債 | 362,479 | 84,997 |
| 引当金 | 133,000 | 58,500 |
| 繰延税金負債 | 44,510 | — |
| 非流動負債合計 | 2,538,009 | 815,907 |
| 負債合計 | 4,666,018 | 2,889,508 |
| 資本 | | |
| 資本金 | 1,195,679 | 1,308,067 |
| 資本剰余金 | 1,208,504 | 1,297,142 |
| 自己株式 | △290,364 | △290,364 |
| 利益剰余金 | △808,433 | △1,913,926 |
| その他の資本の構成要素 | △195,265 | △210,001 |
| 親会社の所有者に帰属する 持分合計 | 1,110,120 | 190,917 |
| 資本合計 | 1,110,120 | 190,917 |
| 負債及び資本合計 | 5,776,138 | 3,080,425 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

| | 前連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日) | 当連結会計年度 (自 2020年10月1日 至 2021年9月30日) |
|------------------------|---|---|
| 区分 | 金額(千円) | 金額(千円) |
| 継続事業 | | |
| 売上収益 | 3,987,105 | 3,531,670 |
| 売上原価 | 30,595 | 85,782 |
| 売上総利益 | 3,956,510 | 3,445,888 |
| 販売費及び一般管理費 | 3,581,949 | 3,712,121 |
| その他の収益 | 40,649 | 199,477 |
| その他の費用 | 50,415 | 1,064,039 |
| 営業利益(△は損失) | 364,793 | △1,130,795 |
| 金融収益 | 12 | 17 |
| 金融費用 | 35,505 | 20,892 |
| 税引前利益(△は損失) | 329,301 | △1,151,669 |
| 法人所得税費用 | △31,556 | △32,440 |
| 継続事業からの当期利益(△は損失) | 360,857 | △1,119,229 |
| 非継続事業 | | |
| 非継続事業からの当期利益(△は損失) | △1,516,874 | — |
| 当期利益(△は損失) | △1,156,016 | △1,119,229 |
| 当期利益(△は損失)の帰属 | | |
| 親会社の所有者 | △1,181,673 | △1,119,229 |
| 非支配持分 | 25,656 | — |
| 合計 | △1,156,016 | △1,119,229 |
| 1株当たり当期利益 | | |
| 基本的1株当たり当期利益(△は損失)(円) | | |
| 継続事業 | 17.52 | △51.83 |
| 非継続事業 | △79.28 | — |
| 合計 | △61.76 | △51.83 |
| 希薄化後1株当たり当期利益(△は損失)(円) | | |
| 継続事業 | 17.32 | △51.83 |
| 非継続事業 | △78.39 | — |
| 合計 | △61.07 | △51.83 |

連結包括利益計算書

| | 前連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日) | 当連結会計年度 (自 2020年10月1日 至 2021年9月30日) |
|---------------------------------------|---|---|
| 区分 | 金額(千円) | 金額(千円) |
| 当期利益(△は損失) | △1,156,016 | △1,119,229 |
| その他の包括利益 | | |
| 純損益に振り替えられることのない項目 | | |
| その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産の公正価値の変動 | △174,395 | △999 |
| その他の包括利益合計 | △174,395 | △999 |
| 当期包括利益合計 | △1,330,412 | △1,120,229 |
| 当期包括利益の帰属 | | |
| 親会社の所有者 | △1,356,068 | △1,120,229 |
| 非支配持分 | 25,656 | — |
| 合計 | △1,330,412 | △1,120,229 |

(3) 連結持分変動計算書

前連結会計年度(自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)

(単位:千円)

| 区分 | 親会社の所有者に帰属する持分 | | | | | |
|-----------------------|----------------|-----------|----------|------------|-----------------|------------------------------|
| | 資本金 | 資本 剰余金 | 自己株式 | 利益 剰余金 | その他の資本の 構成要素 | 親会社の 所有者に 帰属する 持分合計 |
| 2019年10月1日時点の 残高 | 674,685 | 677,705 | △290,364 | 430,412 | △20,870 | 1,471,568 |
| 会計方針の変更による 影響額 | — | — | — | △57,172 | — | △57,172 |
| 会計方針の変更を反映 した当期首残高 | 674,685 | 677,705 | △290,364 | 373,239 | △20,870 | 1,414,396 |
| 当期損失(△) | — | — | — | △1,181,673 | — | △1,181,673 |
| その他の包括利益 | — | — | — | — | △174,395 | △174,395 |
| 当期包括利益合計 | — | — | — | △1,181,673 | △174,395 | △1,356,068 |
| 新株の発行(新株予約権 の行使) | 520,994 | 527,265 | — | — | — | 1,048,259 |
| 株式報酬取引 | — | 3,532 | — | — | — | 3,532 |
| その他 | — | — | — | — | — | — |
| 所有者との取引額合計 | 520,994 | 530,798 | — | — | — | 1,051,792 |
| 2020年9月30日時点の 残高 | 1,195,679 | 1,208,504 | △290,364 | △808,433 | △195,265 | 1,110,120 |

(単位:千円)

| 区分 | 非支配 持分 | 資本 合計 |
|-----------------------|-----------|------------|
| 2019年10月1日時点の 残高 | △21,778 | 1,449,790 |
| 会計方針の変更による 影響額 | — | △57,172 |
| 会計方針の変更を反映 した当期首残高 | △21,778 | 1,392,618 |
| 当期損失(△) | 25,656 | △1,156,016 |
| その他の包括利益 | — | △174,395 |
| 当期包括利益合計 | 25,656 | △1,330,412 |
| 新株の発行(新株予約権 の行使) | — | 1,048,259 |
| 株式報酬取引 | — | 3,532 |
| その他 | △3,878 | △3,878 |
| 所有者との取引額合計 | △3,878 | 1,047,914 |
| 2020年9月30日時点の 残高 | — | 1,110,120 |

当連結会計年度(自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)

(単位:千円)

| 区分 | 親会社の所有者に帰属する持分 | | | | | |
|--------------------------------|----------------|-----------|----------|------------|-----------------|------------------------------|
| | 資本金 | 資本 剰余金 | 自己株式 | 利益 剰余金 | その他の資本の 構成要素 | 親会社の 所有者に 帰属する 持分合計 |
| 2020年10月1日時点の 残高 | 1,195,679 | 1,208,504 | △290,364 | △808,433 | △195,265 | 1,110,120 |
| 当期損失(△) | — | — | — | △1,119,229 | — | △1,119,229 |
| その他の包括利益 | — | — | — | — | △999 | △999 |
| 当期包括利益合計 | — | — | — | △1,119,229 | △999 | △1,120,229 |
| 新株の発行(新株予約権 の行使) | 112,387 | 111,732 | — | — | — | 224,120 |
| 株式報酬取引 | — | △23,094 | — | — | — | △23,094 |
| その他の資本の構成 要素から利益剰余金 への振替 | — | — | — | 13,735 | △13,735 | — |
| 所有者との取引額合計 | 112,387 | 88,638 | — | — | — | 201,025 |
| 2021年9月30日時点の 残高 | 1,308,067 | 1,297,142 | △290,364 | △1,913,926 | △210,001 | 190,917 |

(単位:千円)

| 区分 | 非支配 持分 | 資本 合計 |
|--------------------------------|-----------|------------|
| 2020年10月1日時点の 残高 | — | 1,110,120 |
| 当期損失(△) | — | △1,119,229 |
| その他の包括利益 | — | △999 |
| 当期包括利益合計 | — | △1,120,229 |
| 新株の発行(新株予約権 の行使) | — | 224,120 |
| 株式報酬取引 | — | △23,094 |
| その他の資本の構成 要素から利益剰余金 への振替 | — | — |
| 所有者との取引額合計 | — | 201,025 |
| 2021年9月30日時点の 残高 | — | 190,917 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

| | 前連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日) | 当連結会計年度 (自 2020年10月1日 至 2021年9月30日) |
|--------------------------|---|---|
| 区分 | 金額(千円) | 金額(千円) |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 継続事業からの税引前利益 (△は損失) | 329,301 | △1,151,669 |
| 非継続事業からの税引前利益 (△は損失) | △1,515,869 | — |
| 税引前利益 (△は損失) | △1,186,568 | △1,151,669 |
| 減価償却費及び償却費 | 617,893 | 502,637 |
| 減損損失 | 25,710 | 918,894 |
| 資産除去債務戻入益 | — | △57,845 |
| 子会社株式売却損 | 998,239 | — |
| 子会社株式売却益 | △31,110 | — |
| 事業整理損 | 384,839 | — |
| 受取利息及び受取配当金 | △1,344 | △17 |
| 支払利息及び社債利息 | 39,489 | 12,943 |
| 投資有価証券評価損益 (△は益) | 39,500 | 71,704 |
| 有形固定資産売却損益 (△は益) | △136,323 | △72,045 |
| 固定資産除却損 | — | 64,302 |
| 営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加) | 246,032 | 18,526 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | 193,007 | △1,877 |
| その他の流動資産の増減額 (△は増加) | △74,607 | △46,420 |
| 営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少) | 385,168 | △8,975 |
| 未払又は未収消費税等の増減額 | 58,685 | △57,347 |
| その他の流動負債の増減額 (△は減少) | 128,688 | △36,992 |
| その他の資産・負債の増減額 | 9,225 | — |
| その他 | △720 | 8,724 |
| 小計 | 1,695,805 | 164,539 |
| 利息及び配当金の受取額 | 1,344 | 17 |
| 利息の支払額 | △40,383 | △13,013 |
| 法人所得税等の支払額 | △358,267 | 297,534 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,298,498 | 449,077 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △423,073 | △2,359 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 410,886 | 503,800 |
| 無形資産の取得による支出 | △110,110 | △94,864 |
| 差入保証金の回収による収入 | 10,514 | — |
| 定期預金の純増減額 | 448,196 | — |
| 投資有価証券の売却による収入 | 85,022 | 20,802 |
| 連結の範囲の変更に伴う子会社株式の売却による支出 | △921,435 | — |
| その他 | △15,342 | — |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △515,342 | 427,378 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の増減額 | △185,716 | — |
| 長期借入及び社債発行による収入 | 549,716 | — |
| 長期借入金の返済及び社債の償還による支出 | △1,727,409 | △1,310,254 |
| 新株予約権の発行による収入 | 9,594 | — |
| 新株予約権の行使による収入 | 1,038,665 | 224,120 |
| リース負債の返済による支出 | △401,506 | △238,311 |
| その他 | 6,919 | — |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △709,736 | △1,324,445 |
| 現金及び現金同等物の増減額 | 73,420 | △447,988 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 2,116,954 | 2,190,375 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 2,190,375 | 1,742,387 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

(1) 基本的1株当たり当期利益(△は損失)の算定上の基礎

| 項目 | 前連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日) | 当連結会計年度 (自 2020年10月1日 至 2021年9月30日) |
|----------------------------|---|---|
| 親会社の所有者に帰属する当期利益(△は損失)(千円) | △1,181,673 | △1,119,229 |
| 継続事業(千円) | 335,201 | △1,119,229 |
| 非継続事業(千円) | △1,516,874 | — |
| 期中平均普通株式数(株) | 19,133,502 | 21,595,975 |
| 基本的1株当たり当期利益(△は損失)(円) | △61.76 | △51.83 |
| 継続事業(円) | 17.52 | △51.83 |
| 非継続事業(円) | △79.28 | — |

(2) 希薄化後1株当たり当期利益(△は損失)の算定上の基礎

| 項目 | 前連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日) | 当連結会計年度 (自 2020年10月1日 至 2021年9月30日) |
|----------------------------|---|---|
| 親会社の所有者に帰属する当期利益(△は損失)(千円) | △1,181,673 | △1,119,229 |
| 継続事業(千円) | 335,201 | △1,119,229 |
| 非継続事業(千円) | △1,516,874 | — |
| 期中平均普通株式数(株) | 19,133,502 | 21,595,975 |
| 新株予約権による普通株式増加数(株) | 215,935 | — |
| 希薄化後の期中平均普通株式数(株) | 19,349,437 | 21,595,975 |
| 希薄化後1株当たり当期利益(△は損失)(円) | △61.07 | △51.83 |
| 継続事業(円) | 17.32 | △51.83 |
| 非継続事業(円) | △78.39 | — |

- (注) 1. 基本的1株当たり当期利益(△は損失)及び希薄化後1株当たり当期利益(△は損失)の算定上、控除した自己株式の期中平均株式数は、前連結会計期間において219,592株、当連結会計年度において219,592株であります。
2. 当連結会計年度における普通株式47,942株相当の新株予約権は、継続事業に係る希薄化後1株当たり当期損失に対して逆希薄化効果を有するため、希薄化後1株当たり当期損失の計算から除外しております。

(セグメント情報等)

当社グループは、『暮らしのお困りごと』事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。